

西明石地区活性化に向けた取組について

西明石地区の活性化については、JR社宅用地等を含めたエリア全体のまちづくりを行うことを目的として、2020年(令和2年)12月にJR西日本と、まちづくりに関する協定を締結し、具体的な事業の実施に向けた取組を進めています。本年1月には、同協定に基づく工事がいよいよ本格化していくことから、JR西日本と合同で起工式を行ったところです。

つきましては、西明石地域交流センターicotto(いこっと)の整備をはじめとする現在の取組と今後の予定について報告します。

1 西明石地域交流センターicotto について



(1)実施設計(案)の内容

2024年9月の総務常任委員会で報告しましたとおり、工事費削減に向けて設計内容を精査し、設計内容を一部見直しました。その後もさらに設計を進め、別紙1のとおり内容を取りまとめました。

主な変更箇所	変更内容
外部階段	ユニバーサルデザインの観点及びセキュリティ上の問題があるため、設置を取りやめ
屋上広場の防球ネット	構造的な負荷の軽減、建設費の削減、外観デザインの観点から設置を取りやめ

(2)ロゴマークの決定

昨年7月から8月に公募し、選定しましたロゴマークの原案を基としたロゴマークを右記のとおり決定しました。

今後、施設を利用する方に親しんでもらえるよう、外壁に施設名やロゴマーク等の設置を検討します。



2 今後の予定について

2026年(令和8年)に完成するJRの駅ビルと本市が整備する駅前広場(暫定整備)及び駐輪場の同時オープンを目指し、JR西日本と調整を図りながら、順次工事に着手します。また、駅前広場から明姫幹線までのアクセス道路についても、現在、実施中の測量や設計、用地取得等を進めてまいります。

西明石地域交流センターicottoについては、本年7月の工事着手に向けて工事発注手続を行っており、2026年度(令和8年度)中にオープンできるよう進めてまいります。

